

派遣経験を生かした教育活動事例報告

1. 現在の勤務先…大東市立谷川中学校
2. 派遣職種…ソーシャルワーカー      3. 派遣国…ルーマニア
4. 派遣国での所属先…コンスタンツァ社会福祉子ども保護局
5. 発表の概要…「自分の経験をどのように、現任校で還元し活用するか。」これは、帰国した現職派遣教員にとって、常に考える課題である。しかし帰国後、それぞれの勤務校で、職務を果たしながら、経験を還元する活動は、時間的・労力的にかなり負担もあると考えられる。実際、「何かをやりたい」と考えながらも、生徒指導や教科指導、学級運営等で余裕のない方がほとんどではなかろうか。また「仲間がいればやれそうだけど、一人では難しい」と考えておられる方も多いのではなかろうか。では、具体的にどのように展開していくか。既にあるものを活用しながら、段階的に展開していく。また自分だけの取り組みとせず、周囲を当事者としながら、創っていく。また、経験を伝えることだけが還元ではなく、それぞれの専門分野で企画・運営・実行力を生かしていくことも可能である。私の経験を紹介しながら、共に考えたい。